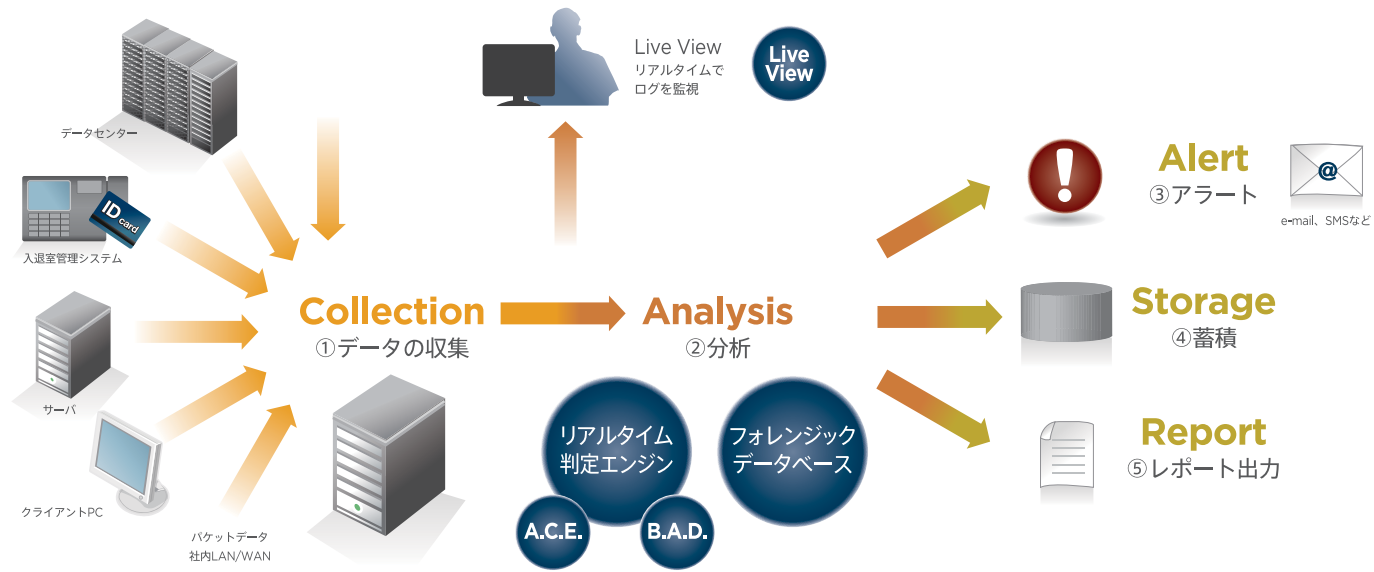


HUNTSMAN 構成図



HUNTSMAN

ハンツマン

そのログ管理ツールで
情報セキュリティリスクに備えられますか?

HUNTSMAN その他の特徴

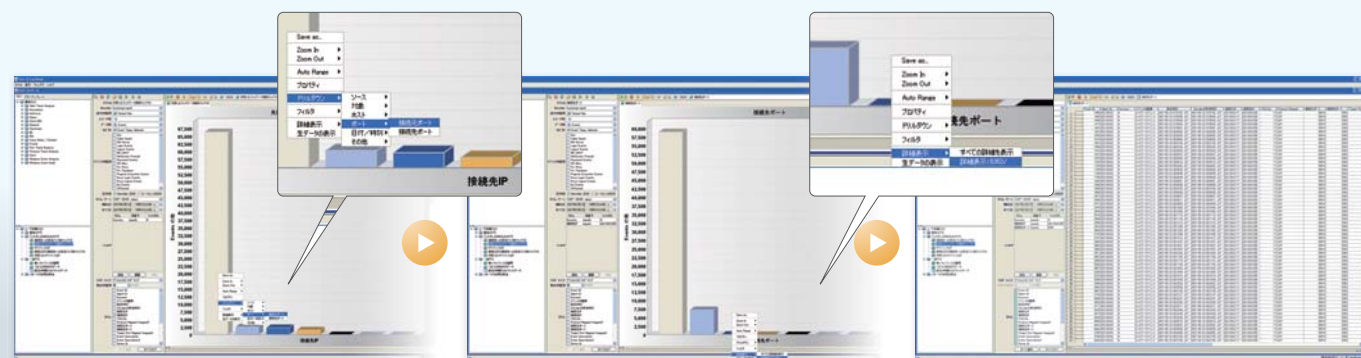
- リアルタイム監視で危機への即応性を向上
- 直感的且つ短時間で多角的な分析が可能なダッシュボード機能で管理者の負担と監視コスト削減
- 充実した分析機能とレポート機能により、法令順守の為に時間とコストを削減
- 管理者用連絡機能で休日や夜間などの危機管理を容易に
- 初期導入を容易にする価格体系

HUNTSMAN 拡張性

サービスプロバイダにも競争力の高いソリューションを提供

統合監視ソフトウェアHUNTSMANは、ログ情報を収集可能な全てのソフトウェア、ハードウェアとの連携を前提に設計されています。既存の一般の危機管理システム、管理フレームワークとの統合が容易で、小規模な社内ネットワークから、インターネットを介しての広域監視まで柔軟に対応します。また企業のみに限らず、多ユーザ、データ処理が要求されるデータセンター、サービスプロバイダにもコスト競争力の高いソリューションを提供します。

HUNTSMAN ドリルダウンによる分析



Tier-3社について

Tier-3社は次世代のセキュリティ管理テクノロジーを開発することを目的として1999年、オーストラリア・シドニーに設立されました。その開発成果として、全方向的なITの脅威対策を今日、世界で唯一可能とする管理システム、HUNTSMANが完成しました。ITの脅威はビジネスのリスクを意味します。アプリケーション、オペレーティングシステム、ネットワークに関わらず、未知と既知の両方の脅威から企業のIT資産とビジネスの業務をHUNTSMANが守ります。



株式会社MONET

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-16-5
TUCビル7F
tel.03-5809-3188 fax.03-5809-3189
http://www.monetz.com/

※表記は2010年8月の製品情報です。ソフトウェアのアップデート等により変更になる場合があります。
※株式会社MONETはオーストラリアTier-3社の日本総代理店です。
※記載の会社名・製品名は各社の登録商標または商標です

未知の脅威をも防御する統合監視ソフトウェア

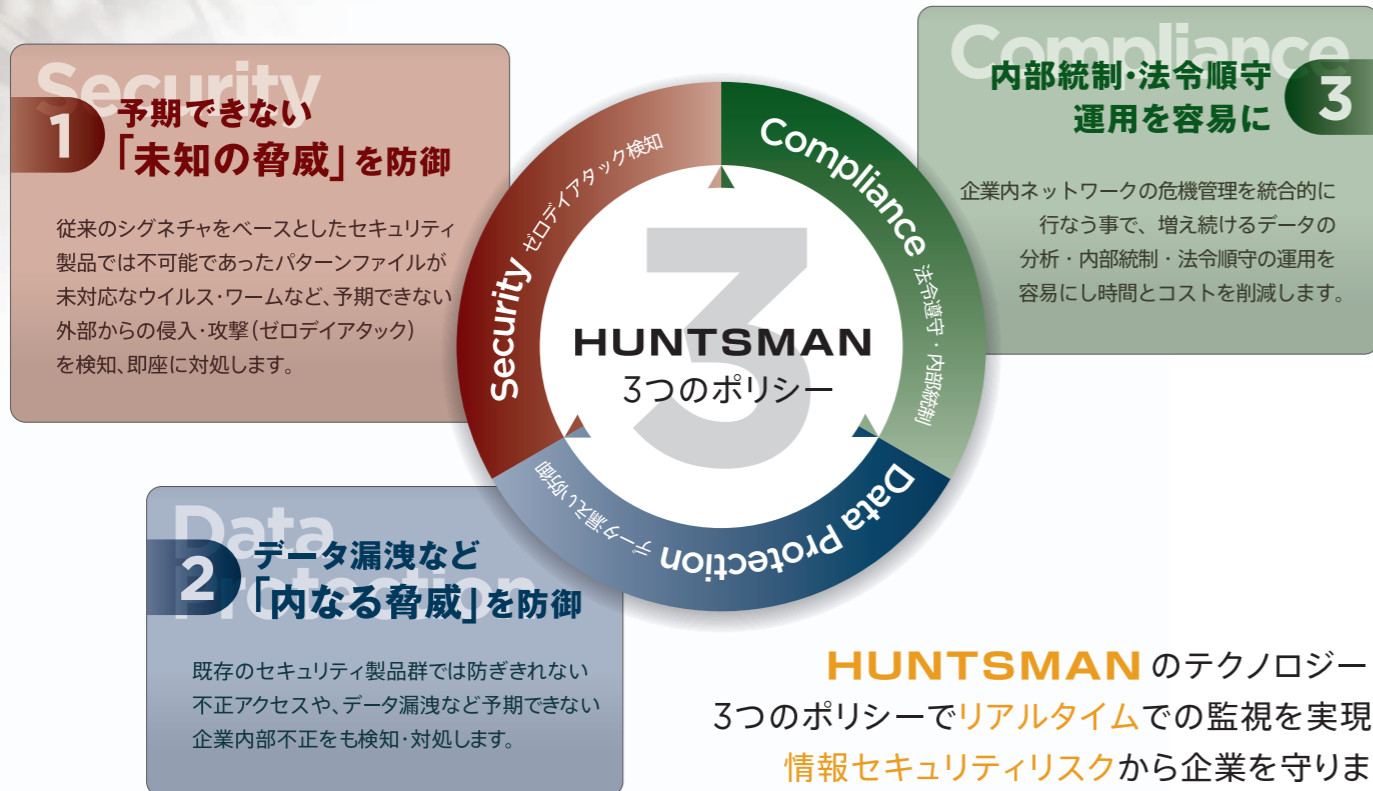
HUNTSMAN

ハンツマン

データ運用ステータスをリアルタイムで監視・危機検知

その「ログ管理ツール」で「情報セキュリティリスク」に備えられますか？

過去のログデータの分析だけでは企業の経営資源である「情報」は守れません。



HUNTSMAN のテクノロジーは3つのポリシーでリアルタイムでの監視を実現し情報セキュリティリスクから企業を守ります

2つの判定エンジン A.C.E. とB.A.D.が360°(全方位)でプロテクト

HUNTSMANのコアとなるのは2つの判定エンジンであるA.C.E.とB.A.D.。ユーザ定義のパターンにそって監視するルールベースのA.C.E.と学習型のB.A.D.で360°(全方位)の監視を実施します。



A.C.E.とB.A.D.による実際の警告表示

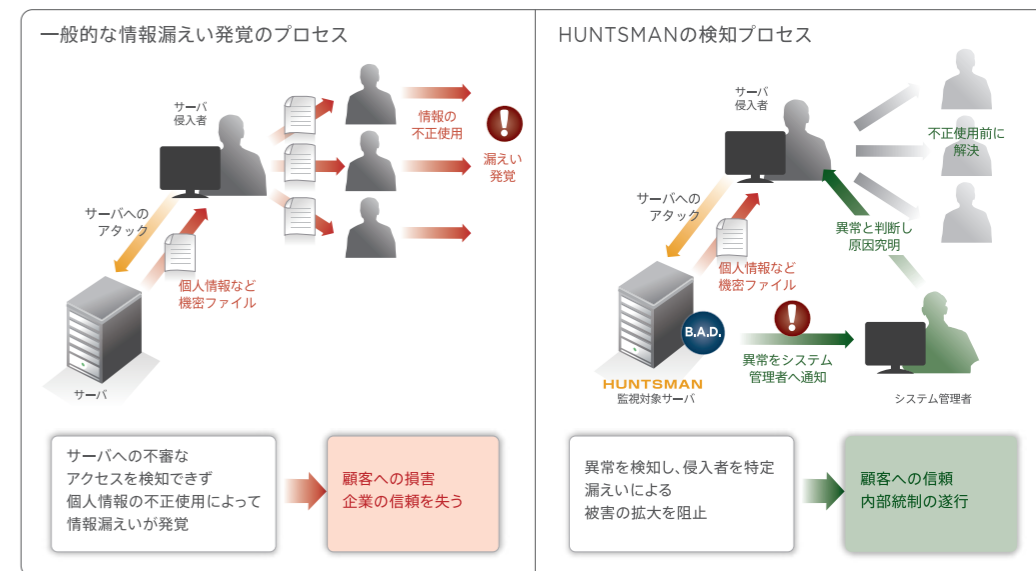
A.C.E.とB.A.D.による脅威除去イメージ

HUNTSMAN ログ管理の流れ



HUNTSMAN なら万一の情報漏えいにも迅速に対応

万一の情報漏えい発生時もB.A.D.からの通知により、迅速に対応することが可能です。情報の不正使用による漏えい発覚よりも、早期に対策を講じられるのは内部統制・法令遵守の点からも企業に求められる体制です。



B.A.D.の機能は不正アクセスの可能性のある異常な行動の検知が可能ですが、それが不正アクセスであるかを判断するのはシステム管理者のタスクとなります。